



## Q. 青山保育園の民間委託導入の検討は見越せせない

### A. 導入時に保護者、利用者に説明会を開催し、理解を求める

野崎 隆子 議員

**Q** 町立保育園の民営化は町政始まって以来のこと。児童福祉、人権保障機関である公的責任を放棄することになっていく。

弱肉強食、利益追求の企業参入に町政の舵をきることになる。企業の都合で閉鎖も。見過ごせない。保育士不足は、永年正規保育士を採用してこなかったから。民営化の検討を止め、正規保育士の採用や非正規保育士の待遇改善を進め、保育の充実に取り組むべきである。

**A** 人口増加地区の保育需要が著しく、早急に方策を講じる必要があるため、民間事業所のノウハウを活用できる指定管理者制度を視野に入れ、本年4月16日からプロジェクトチームを設置し、検討を開始した。導入時には、保育園やなかよし会の保護者、コミュニティ施設利用者に説明会を開催し、理解を

求め、議会には保育園設置条例の改正、指定管理者の承認議決を求め

なお、保育園運営が指定管理者でも町は設置者として責任を負うので保育が低下することはない。

## Q. 公共施設の階段に適切な手すりの設置など改善を

### A. 大規模改修時にバリアフリー新法に適合するよう改修する

**Q** 社教センターの階段にはそれらしい手すりがなく、障害者や高齢者などが階段を利用するには難儀である。昇りと降りるときは逆に、階段の左右両側が中央に設置が望まれる。小学校の階段は片方しかない。

**A** 公共施設の点検整備を。社会教育センターは昭和63年に建築したもので、ハートビル法に適合しない箇所もある。総合的に構造物の強度を判定する必要もあり、将来的に大規模改修を行う際にバリアフリー新法(旧ハートビル法)に適合するよう改修する。

学校については、中学校の一部階段を除き、全て片側に手すりが設置済みである。



中央にも手すりの設置が望まれる階段